

【建築・電気科3年電気コース】

課題研究 電ボラ52班⑩

令和3年度、電気地域を元気にするボランティアねっと江津、通称「電ボラ52」班では、授業や実習で学んだ電気の知識・技能を生かし、地域の高齢独居宅や公共施設などを訪問させていただき、照明器具やエアコンの清掃点検、電気配線の安全確認などを行っています。

令和3年10月22日（金）は、江津市有福温泉町地内（仮称：有福STYLE）の工事現場において施工する電気工事を電気工事会社の指導のもとで行っています。

今回は、ジャンクションボックス内の結線と絶縁抵抗の測定・点灯試験を行いました。

既設設備との接続が複雑で、慎重に確認しながらの作業となり、無事に照明が点灯した瞬間の感動は忘れられません。最後に、既設設備の安全性を確認し、鉄筋コンクリート造部分の施工が完了しました。



※一般住宅、商店などの建物や工場などの電気設備の安全を守るために、工事の範囲によって、一定の資格がなければ、電気工事を行ってはならないことが、電気工事士法で決められています。作業に関する資格は、第一種電気工事士、第二種電気工事士などがあります。電ボラ52に関わる生徒は、在学中に第二種電気工事士の取得や、第一種電気工事士に合格しております。また作業現場には、有資格者の教員が監督しています。さらに、現場や施工内容によっては、電気工事業者の方に同行・指導をいただき、安全に作業を実施しています。